

激特事業のハード対策とあわせて、ソフト対策を実施し、水害に強い地域づくりを支援していきます。

ソフト対策の推進

洪水被害軽減のための緊急的なソフト対策として、白川熊本市区間では、警報装置（サイレン、赤色灯）や河川を監視するライブカメラを平成24年8月及び11月に設置しました。また、25年度の出水期に向けて水防警報河川の指定に伴う水位計の設置を進めております。

この他、マイハザードマップの作成についても取り組んでいくこととしております。



河川監視カメラ設置状況
(龍田町弓削)



統合型防災情報システム
画面イメージ



水位計と連動した警報装置設置状況
(龍田陳内4丁目)

水害に強い地域づくりにむけて

総事業費300億円の大規模な事業であるため、地域の方々に事業内容をご理解いただけるよう、被災直後の8月上旬から繰り返し説明会を開催してきました。今後も引き続き、丁寧かつ誠実に、きめ細やかな対応をまいります。

なお、上流の阿蘇市では、協議会を設置し、地域の生活に密着する輪中堤等の治水対策について、地域の意見を聴きながら進めていきます。



説明会開催状況 (平成24年8月 熊本市)



説明会開催状況 (平成24年12月 阿蘇市)

●防災情報にアクセス

インターネットアドレス

<http://www.bousai.pref.kumamoto.jp/>

県庁ホームページからのリンク

<http://www.pref.kumamoto.jp/>

モバイルアドレス

<http://www.mobile.bousai.pref.kumamoto.jp/>



【お問い合わせ】 熊本県 土木部 河川港湾局 河川課

熊本市中央区水前寺6丁目18番1号
TEL096-333-2507 FAX096-382-3277

熊本県



平成24年7月九州北部豪雨
白川・黒川
河川激甚災害対策特別緊急事業